



平成18年度水道技術者専門別研修会（高度浄水処理部門）（2月19日～2月23日）

39名の参加を得て「浄水処理プロセス」「生物処理」「オゾン処理」「活性炭処理」「水質管理」「東京都の高度浄水処理施設」「膜処理」「膜処理施設の維持管理」「クリプトスポリジウムとUV処理」「水道水の消毒」について研修を実施した。

第136回水道技術管理者協議会（2月15日）

設定議題①共同水質検査施設の対応状況について、②有効貯水容量10m³以下の小規模貯水槽水道の水質検査について、③指定給水装置工事事業者以外の無届け工事に対する取扱について、④耐震管の採用基準について、⑤漏水防止対策について意見交換を行った。また、報告事項として、①水道配水用ポリエチレン管・継手（JWWAK144、145）の規格改正について、②水道メータの形状・寸法の調査結果について、③節水対策プログラムの試用について、④水道水質基準等について、⑤平成19年度配水管工技能講習会開催について報告を行った。

第9回営業業務専門委員会（2月16日）

初めに議題「水道関係判例集」の改訂について審議し、各委員の作業分担について事務局案のとおり決定した。

続いて、情報交換事項①「オートロック方式の共同住宅における、未納金対策としての停水措置」、情報交換事項②「クレジットカード決済導入」について、それぞれ情報交換を行った。



第851回会誌編集委員会（2月19日）

本誌3月号、4月号の編集方針、投稿原稿の審査、新規原稿の取扱い並びに水道協会雑誌の編集企画について審議した。

第2回調達方式検討小委員会（2月20日）

事務局より、「入札制度に関するアンケート調査結果」について報告があった後、議題「調達方式検討小委員会報告書骨子」について審議した結果、事務局案のとおり決定した。なお、同報告書骨子（案）は3月14日開催の「水道事業における調達方式のあり方に関する検討会」へ報告する。

第31回 ISO 審査登録センター・判定委員会（2月27日）

東京都水道局三郷浄水場の初回審査の審議を行い、品質マネジメントシステムが JIS Q 9001:2000/ISO 9001:2000規格要求事項に適合していると判定した。

第15回水道 GLP 認定委員会（2月27日）

福岡地区水道企業団及び久留米市企業局の水道 GLP 認定について審議し、審議の結果、水道 GLP 認定を決定した。

第58回全国水道研究発表会論文審査等合同会議（3月2日）

本会議では全国水道研究発表会について、発表論文の審査、分野別の会場割り付け、座長の推薦等のプログラム編成を行っており、本会の事務・工務・衛生常設調査委員会の推薦者、学識経験者、並びに会誌編集委員会の推薦者を集め年に1回開催されている。

今年度の発表論文について審議した結果、355編の発表が行われることとなった。



真柄委員長

茂庭副委員長



第2回広範囲に影響を及ぼす施設事故に関する課題検討会（3月5日）

広島県送水施設事故を教訓として、水道における課題の整理及び提言について、審議を行った。

第607回抄録委員会（3月8日）

3月委員会は、昨年9月に北京で開催された第5回 IWA 世界会議の発表論文の抄録内容について審議した。この内容については、本誌6月号に掲載する。なお、その後この会議の発表論文目録の和文題名について審議した。これについては、本誌5、6、7月号の3ヶ月間掲載する。

平成18年度水道 GLP マネジメント・レビュー（3月12日）

日本水道協会は専務理事並びに関係者出席のもと、本格的な水道 GLP マネジメント・レビューを実施した。席上、専務理事から水道 GLP 認定審査3年目に入るのを機会に、現行の水道 GLP 要求事項等の適切性について慎重に検討するよう指示があった。



第10回 ISO 審査登録センター・運営委員会（3月13日）

議題①前回委員会議事録、②平成18年度事業報告、③審査登録状況及び審査登録事業の収支、④マネジメント・レビュー・内部監査、⑤平成19年度事業計画についての審議を行い了承された。

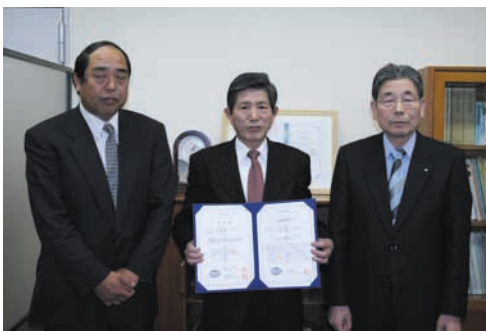


水道 GLP 認定証授与式

水道 GLP 認定委員会で認定が決定した下記の水質検査機関の認定証授与式を日本水道協会専務理事室において行った。



3月13日
福岡地区水道企業団施設部水質センター



3月14日
久留米市企業局水道ガス部浄水管理センター

第87回機械・電気・計装専門委員会（3月14日）

「水道機械電気技術者のための 実務マニュアル・ノウハウ集」の発刊に向けて、原稿の最終審議を行った。また、平成19、20年度の検討項目についても審議を行った。

第2回水道事業における調達方式のあり方に関する検討会（3月14日）

議題①「調達方式検討小委員会の検討方針」、議題②「総合評価導入検討小委員会の検討方針」、議題③「業務委託等検討小委員会の検討方針」について、それぞれ小委員会の委員長あるいは副委員長から説明があった。

審議の結果、本検討会において出された要望事項を踏まえて、各小委員会は今後内容検討に入ることとなった。

